

って後悔している。過去をもっとも
っと知り、そして許し合える、それ
がこれからの世界の平和につながる
だろう。私が戦後五十年にして考え
たことは、目をそむけたくなる様な
事につづかってもそれを直視し、戦
っていける、そんな自分でありたい
ということだ。戦争で犠牲になった
人達のためにも、もちろん自分のた
めにもまたこれから生まれてくるす
べてのためにもこの世界が平和であ
ってほしいと願っている。

